

広報うちこ

UCHIKO

9

September 2025

vol.335

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌



●COVER

きれいな笹飾りにこぼれる笑顔

●まちのニュース特別編

KEEP ON CHALLENGING

ぼくの夢 わたしの夢

峯下 凜瑚さん 大瀬小学校6年(和田)

海の生き物には魅力がいっぱい みんなにも興味を持ってもらいたい

私は生き物が大好きです。釣り好きな父の影響で、魚には特に興味があります。買ってもらった図鑑でいろいろと調べていると面白くなり、みんなに魅力を伝えたいと思い始めました。

将来やってみたいことは二つあります。まず、生き物の魅力を動画で発信するユーチューバーです。タコなのに墨を吐かないメンダコや、海底を歩くように泳ぐネコザメなど、海には不思議でかわいい生き物がたくさん。あまり知られていない生態などを紹介して、海洋生物ファンを増やしたいです。もう一つはイルカの飼育員です。つやつやの体やかわいい鳴き声、そして何よりショーの技を覚える頭の良さが格好いい……。いつか自分でイルカに技を教えて、披露したいです。大人になったら、すてきな生き物たちの魅力をたくさんの人々に知ってもらえる仕事ができたらいいなと思います。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.335 広報うちこ 2025年9月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 まちのニュース特別編 KEEP ON CHALLENGING
- 10 うちこ往来 和楽器ユニットおとぎコンサート／こども議会 他
- 12 フォトリポート ふるさとの夏まつり
- 14 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.293
- 20 町からのお知らせ 運行サービスのお知らせ／伝統芸能まつり／国勢調査 他
- 27 くらしの情報 食中毒予防／農林水産参観デー／無料文化体験 他
- 30 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 32 住人十色

COVER 表紙の写真



●恒例の「内子笹まつり」が8月6・7の両日、内子本町商店街で開かれました。色とりどりの笹飾りからすてきな笑顔で飛び出したのは田中日菜さん(4)。九州からお母さんの地元・内子町への里帰りを、いつも楽しみにしているそう。お母さん手作りの浴衣姿で大はしゃぎでした。町内で開かれた夏祭りの様子は、12ページから紹介しています。

KEEP ON CHALLENGING

挑戦のその先に

- 2025 SUMMER -



部活動やクラブ活動に励む多くの皆さんにとって集大成となる、勝負の夏。今年も内子町から全国の舞台に挑戦した皆さんの活躍の知らせが続々と届いています。初挑戦の人、昨年のリベンジに燃える人——それぞれの思いを胸に、ひたむきに努力し、挑戦する姿は、見る人に大きな勇気を与えてくれます。

今回は先月号に続き「内子町がんばる子ども応援金」事業に報告があった皆さんを紹介します。



全てが貴重な経験、成長の糧に

船本 烈鳳さん(東温高1年)=宮原=

準決勝の終盤6回に代打で出場しました。中学時代にもソフトボールの全国大会を経験しましたが、やっぱり高校はレベルが違います。去年も全国で戦った先輩たちのおかげで気持ちに余裕が生まれ、初ヒットを打てたことは自信になったし、自分の足りないところにも気付かせてくれました。インターハイ準優勝という結果も含め、全てが貴重な経験になりました。

今は同級生4人で下宿しています。親元を離れたことで家族や先生、地域の人ありがとうございます。チームが掲げる「道徳心・倫理観を持った人間育成」を実現できるよう、競技を通して成長していきたいです。



第60回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会
準優勝／東温高等学校ソフトボール部

ソフトボール

High school Softball

【Interview】全国大会に挑んだ子どもたちが語る

夢舞台がくれた決意

各競技で7～8月に開かれた全国大会に出場した皆さんにインタビューしました。成長の喜び、新しい気付き、悔しさ——抱く思いはさまざまですが、夢に向かって切磋琢磨した仲間や、応援してくれる家族など、多くの人の支えが大きな力

になったことが、皆さんの声から分かります。そして限られた人だけが立つ大舞台での経験は、大会を終えても「もっとうまくなりたい」という、これから自分の自分を高める原動力となっていることが伝わってきます。

第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会
出場／伊予農業高等学校ライフル射撃部

ライフル射撃

Rifle shooting



体力と集中力を鍛え、全国で通用する選手に

高岡 幸音羽さん(伊予農高2年)=梅津=

高校入学からビームライフルを始め、1年生の3月から実際に弾を撃つエアライフルに挑戦しています。暑い中で約5.5kgの銃を構え、10発先の的へ50分間で40発を撃ち切る、体力と集中力が必要な競技です。初出場の全国大会では、自分の前にハイレベルな結果を残す選手がたくさん。でも自分の番が来たら「もう撃つしかない」と、緊張を吹き飛ばして挑みました。

今は練習するほど結果につながっています。全国で戦うにはもっとレベルアップして、失敗を減らさないといけません。トレーニングを積んで全国で通用する選手になり、絶対にまたこの舞台に帰ってきます。



第25回全日本中学生ソフトボール大会
準々決勝進出／愛媛ウエストジュニア

ソフトボール

Junior high school Softball



一つ一つのプレーを大事に、次こそ全国制覇

僕は今回が2度目の全国大会でした。守備専門のF Pとして出場。初戦、神戸チームとの対戦で0対6とリードされても、誰も諦めてはいませんでした。チームが大事にしているのは「声を出し続ける」こと。勢いをつけるだけでなく、集中力を切らさないためでもあります。ベンチの1年生の声も、ライトの守備位置までしっかり届きました。逆転勝利できたのは、最後までみんなの力が一つになっていたからだと思います。全国で勝てるのは、小さなことをしっかりとできるチーム。次は攻撃でも貢献できるように練習して、絶対に全国制覇したいです。



久保 瑛太さん
(内子中2年) || 内子13 ||



奥元 舜さん
(小田中1年) || 水地 ||

この悔しさを忘れずに、もっとレベルアップしたい

大会では中学生のレベルの高さを感じました。今回は出場することができず悔しい思いをしましたが、「これから誰よりも練習するんだ」という気持ちになりました。ピッチャーとして、得意球のチェンジアップのコントロールをもっと磨いて、全国の大舞台でも活躍できる選手になりたいです。

チームはみんな仲が良く、選手それぞれが自分の役割をしっかり果たそうという気持ちを持っています。保護者も一緒になって応援して盛り上げてくれる、雰囲気のいいチームです。みんなの力でまた勝ち進めるよう、僕ももっとレベルアップしたいです。



(前列右から) 藤川咲さん、坂見風香さん、
武知奈央さん (後列右から) 武岡樹里さん、
堀本悠生さん、吉川羽夏さん、松本にこさん

吹奏楽

Brass Band

第49回全国高等学校総合文化祭
出場／伊予高等学校吹奏楽部 吹奏楽部門



武知 奈央さん
(伊予高3年) || 川中1 ||

仲間と支え合い、奏で、成長する喜びを感じられた

木管楽器全体のリーダーをしています。もともと人前に立つのは苦手だったけれど、目標の全国金賞に向けて音楽を作っていく中、みんなの音色が少しずつ変わっていき、メンバーの成長を感じられる喜びを知りました。私自身、上手くできなくて「みんなの足を引っ張ってしまう」と落ち込んだときは、仲間や先生の励ましが力になりました。だから私もみんなの力になりたいと思い、小さな変化に目を配って「上手になったね」と声をかけたりしています。日に日に引退が近付いているので、仲間と一緒に音楽を作れるこの幸せな時間を、大切にしたいです。



坂見 風香さん
(伊予高3年) || 内子5 ||

本気になれる場所——技術を磨き、心に響く演奏を

中学から姉の影響でクラリネットを吹いています。柔らかい音や強い音、いろいろな音色を出せるのが魅力です。演奏した『ピーター序曲』は、場面の切り替わりが印象的で難しい曲。緊張もしたけれど、たくさん的人に聴いてもらえる喜びとやりがいを感じ「皆さん的心に響く演奏をしよう」と臨みました。

全国の強豪校やプロの演奏を聴いて、もっと幅広く美しいサウンドが出来るように研究しています。部員も熱量がすごくて、私にとって本気になれる場所です。技術をもっと磨いて、いつか地元の人にも聞いてもらえる機会ができればうれしいです。

- Wishing you the best! -

頑張る皆さん を応援します

内子町の応援金・激励金交付事業

内子町ではスポーツや文化など、さまざまな分野で活躍する皆さんを応援するため、全国大会や国際大会の出場者に、応援金などを交付しています。大会の開催前に申請手続きが必要です。出場が決まつたら、まずは係までお問い合わせください。

《共通事項》

●対象の大会

- ▷国などが主催または共催する全国規模の大会で、県大会などの予選を経て出場するもの
- ▷国内の予選を経て出場する国際大会

《内子町がんばる子ども応援金》

●対象者または団体

- ▷個人 町内に住む未就学児、小・中学生、高校生
- ▷団体 町内の小・中学校、高等学校に所属する団体

●応援金の額

- ▷全国大会 個人1万円、団体10万円以内
- ▷国際大会 個人3万円、団体30万円以内

《内子町スポーツ大会出場激励金》

●対象者 町内に住む人(高校生以下を除く)

●激励金の額

- ▷全国大会 1万円
- ▷国際大会 3万円

※申請書の入手や詳細の確認は、内子町ホームページでできます。

ID 131707

ホームページの「ページID検索」欄に数字を入力すると表示されます

【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会

自治・学習課 生涯学習係

☎ 0893 (44) 2114

《出場種目および選手》

- ▷女子カヤックフォア 500m、200m
奥本真里亞、加藤はる(準決勝進出)
- ▷女子カヤックシングル 500m、200m
加藤はる
- ▷女子カナディアンシングル 500m、200m
中原夏音(準決勝進出)



「自分に負けない」従姉の言葉を胸に

片膝をついて漕ぐカナディアンの格好いい姿に憧れて、カヌーを始めました。艇のバランスを取るのが難しく、まっすぐ進むだけでも大変。女子はまだ競技人口が少ないけれど、全国大会の高いレベルを経験できたことは、緊張以上にとても大きな刺激になりました。

私が一番影響を受けているのは、全国6位に入賞したこともある従姉の存在です。2つ年上で、一緒に練習をしてアドバイスをくれることもあります。「自分に負けるな」「最後は気持ち

が彼女の口癖。結果を残しているからこそ響きます。私もその言葉を胸にインターハイ入賞を目指して、彼女を超える記録を残したいです。



中原 夏音さん
(大洲高2年) =内子3=

「これだけやった」自信を持って攻める

3年生がない今年は「挑戦の年」。フォアもシングルも全然かなわず、先輩たちが積み重ねてきたインターハイ連続入賞の伝統も途絶えてしまい——今のままじゃダメだと痛感しました。でも先生には「経験できたことを大切にしよう」と言ってもらい、次、大事な場面で勝てる自分を目指そうと思えるようになりました。

乗れば乗るだけ成長できたこれまでと違い、今は1秒を縮めるために努力が必要です。3年生になる来年はもう「次がある」という言葉は使えません。これだけやったのだから絶対に大丈夫、と自信を持てるよう練習して、「攻め」のレースで自分の力を出し切りたいです。



加藤 はるさん
(大洲高2年) =長田=

部員同士で支え、高め合えるチーム

4人乗りのカヤックで去年に続き出場しました。全国の壁はまだまだ高かったけれど、この一年で力をつけ、自分のベストに近いものは出せたと思います。キャプテンとして、競技でも私生活でもしっかりした姿を見せないとという気持ちがあったのも、ここまで頑張れた理由の一つかもしれません。

今年は初めて先頭を任せられ、全体をリードする難しさも面白さも知りました。考えるべきことも多いけれど、4人の息が合ったときは楽しくて爽快です。部員同士で頑張る姿を見て「負けられない」といつも思わせてくれます。互いに高め合える、いいチームだなと感じます。



奥本 真里亞さん
(大洲高2年) =宿茂=



実施後、地面の温度は10度以上も低下。効果は抜群

身近な温暖化対策、その効果は―― 全国で広まる「打ち水大作戦」内子版を初開催

自然の力で涼を得る「打ち水大作戦」が8月3日、五十崎廻博物館で行われました。参加者は水が循環する仕組みや打ち水の風習について学んだ後、竹で水鉄砲を作り、打ち水に挑戦。びしょ濡れになりながら、敷地内の熱く焼けた地面に何度も水を飛ばしました。渡部太陽さん(小学5年)=松前町=は「初めてだったけれど、思った以上に涼しくなってびっくり」と笑顔でした。



中学生14人がまちづくりへ提言 未来への思いを語る「こども議会」

中学生が議会を模擬体験する「こども議会」が8月4日、議会議事堂で開かれました。町内4校の代表生徒14人が「こども議員」となり、理事者らへの一般質問を体験。小中学校の統廃合や大瀬地区の魅力化など、まちづくりへの質問や意見を伝えました。最後に泉浩壽内子町議会議長は「皆さんの声を受け止め、元気あるまちづくりに生かしたい」とあいさつしました。



カラフルで目を引くうちわをデザインした4人

「ねえ、その電話大丈夫？」 内子高校生が詐欺防止うちわで啓発

大洲警察署が管内高校生と制作する特殊詐欺防止うちわがこのたび完成しました。内子高校美術部4人は計8種のイラストを制作。完成品は部員や大洲地区防犯協会職員、大洲地区少年警察協助員らが、内子笛まつり会場で配布しました。「『必ずもうかる話』ありません！」などのメッセージ入りのうちわを来場者に手渡し「いろいろな詐欺があるから、気を付けて」と注意を促しました。



応援を受けて、力いっぱいぶつかる子どもたち

技あり、力あり、土俵際の攻防あり 子ども力士が見せる大人顔負けの大一番

「第19回内子町子ども相撲大会」が8月8日、共生館で開かれました。町内の小学校6校から約60人が参加し、団体戦と個人戦で対決。高学年団体の部の決勝戦では、粘る五十崎小を勢いで上回った天神小が2対1で勝利し、優勝杯を手にしました。泉清一審判長は「勝つ喜びも負ける悔しさも大切に。相撲を通して人の痛みが分かる人になってほしい」と思いを伝えました。

迫力のサウンドと俊敏な動きで魅了 大洗高校マーチングバンド部が公演

茨城県立大洗高等学校マーチングバンド部「BLUE-HAWKS」のコンサートが7月27日、城の台公園体育館で開かれました。オープニングの『水戸黄門のテーマ』に続き、『シングシングシング』や『ビートルズメドレー』などを行進しながら演奏。合唱やカラーガードによる演技も行われ、高校生たちの息の合った動きに、約350人の来場者から大きな拍手が送られました。



部員77人が、一糸乱れぬ動きで観客を圧倒

特性を理解し、適切な支援を―― 子どもを支えるヒントを学ぶ夏季セミナー

内子町特別支援連携協議会主催の夏季セミナー「ことばとコミュニケーションの発達支援」が7月29日、共生館で開かれました。講師は言語聴覚士の富田朝太郎さん。発達障がいのある子どもを支援する際、特性や背景を理解する大切さを語りました。富田さんは「支援現場で重要なのは、情報共有と対応の統一。学びを自分で留めず、他の人にも伝えてほしい」と呼びかけました。



「できることを探し、肯定的な視点で見てあげて」と富田さん

世界に一つ、自分だけのデザインが完成 個性きらめく「サイン作成ワークショップ」

多くの著名人が訪れる内子座楽屋にちなみ、サイン文化に親しむ特別ワークショップが7月29日、内子自治センターで開かれました。参加者はご署名ネット代表の守屋祐輔さんに「サインは自分を表現し、証明するロゴマーク」と教わり、オリジナルのデザインを制作。内子中美術部の大野芽衣さん=東沖=は「大きなイニシャルのMがポイント。自分の作品にも使いたい」と満足そうでした。



完成した作品は10月15日まで同楽屋で展示される

心に響く和楽器の音色 合併20周年記念コンサート開催

内子町合併20周年記念公演「和楽器ユニットおとぎコンサート」が8月3日、共生館で開かれました。大瀬地区出身の邦楽家・折本慶太さんらメンバーが内子町で共演するのは4年ぶり。箏や琵琶、尺八など多彩な和楽器で『リンゴ追分』や『シルクロード組曲』を披露しました。後半には語りを交えた音楽劇もあり、優美な調べで約500人の観客を魅了しました。



すてきな演奏で町の節目を彩ったおとぎの皆さん



寺村・山の神火祭り 8月15日

7_当番組の皆さんがあなたが六角山の急斜面を登り、「山ノ神」の火文字を一つ一つ灯していく
8_小田の夜空に咲く大輪の花火。打ち上がる音が山にこだまする 9_オヒカリを灯す
子どもたち 10_花火に見入る来場者 11_山ノ神の火文字の前でポーズ 12_「纏り
衆縁陣」^{えんじん}がよさこい踊りで寺村商店街を練り歩いた



小田燈籠まつり 7月26日

1_小田支所前広場に飾られた大絵燈籠。まちを優しい光が包み込む 2_小田分校吹奏楽部が登貴姫伝説をイメージした曲を演奏 3_燈籠を川まで運ぶ 4_燈籠をそっと流す親子 5_和太鼓の演奏なども披露され、祭りを盛り上げた 6_川面を照らす炎の揺らぎ。約200個が小田川をゆっくりと流れた



肉子籠まつり
8月6・7日

13_たくさんの笹飾りで彩られた商店街。2日間で約1万5,000人が訪れた 14_笹踊りには22連・約800人が参加。笑顔いっぱいに踊る内子中学生 15_短冊を真剣な表情でつるす 16_内子高校美術部が描いた「壁面笹飾り」。足場を組んでみんなで設置 17_親子で短冊に願い事を書く 18_商店街を照らす色とりどりのランタン



いかざき花火大会 8月13日

「子どもたちにふるさとの夏祭りの景色を残したい」と、一度は消えかけた花火大会を3年前に復活。約1,400発の花火を一気に上げ尽くした。豊秋橋の上や周辺は多くの人でぎわい、迫力満点の花火を真近で楽しんだ。

いつまでも心に残る夏の思い出――



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

9月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



谷田 詩羽ちゃん 西沖
お兄ちゃんと遊ぶのが大好き♡
一緒に歩いてお散歩行きたいな♪



渡邊 晴日ちゃん 柿原
笑顔のかわいい晴日ちゃん♡
に大好き♡ よろしくね☆



水田 萩士郎くん 柿原

ねえねが大好き♡ 早くねえねと



徳田 紫乃ちゃん 内子7

食べるの大好き♡ いたずら大好き♡
日々みんなを癒やします♡

みんなでつないでリレーエッセイ

FROM ME TO YOU



藤澤 智さん (40)
II成内II

「ファーストペンギン」

小学生の時に教室の本棚にあつた一冊の本の内容を、大人になつても忘れないまままでいました。昭和の時代に知的障がいのある子どもを出産した母親の、育児から始まり親同士のつながりを描いた本。

当時、何度も読み返した記憶があり、幼い私は深く感銘を受けました。それが今の仕事につながつていています。

今年の6月、内子町の民間事業者では初となる「発達相談支援事業所」を開設し、相談支援専門員として働いています。障がいや特性のある子どもへの支援を願い、10年以上活動してきた結果が今、この手に確かに形としてあります。もう一つの新事業も進んでいて、私の胸は子どものようになります。夫婦ともども働きながら、発

達障がいのある子どもたちを育していく中で、孤立感やはがゆさもたくさんあります。しかし同時に非常に多くの人々と出会い、学びを得ました。制度や仕組みを知り、出会った方々の声はいつしか私を「障がいや特性のある子どもたちのための仕事がしたい」という気持ちへと導いてくれ、私個人の願いが今は夫婦共通の願いとなりました。

私の夢、それは子どもたちが豊かな人生を歩むために、必要な支援をこのまちで受けられるようになることです。そのための第一歩を踏み出し、ファーストペンギンとして果敢に、したたかに、時には原点に立ち返りながらも挑み続ける自分でいたいと思います。

▼次は、上田和夫さん II 内子 8

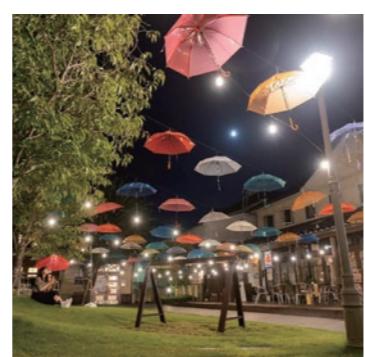
INSTAGRAM \みんなが見つけた/ 内子のいいとこ「うちコト」



「内子夏祭り」の打ち上げ花火。からり橋の影も浮かび上がってきれい。



五十崎地域の門松農場に咲く36万本のヒマワリと、夜空にきらめく天の川。



日中とは違う表情のアンブレラスカイ。月夜との共演もすてきですね。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ。
ぜひ、フォローしてみてね!
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。



「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子のコトを発信中です。皆さんもInstagramの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信してみませんか。

監修 内子町食生活改善推進協議会



藤田 麻美さん =鳥越=

●材料 (4人分)

レタス	3枚
ニンジン	20グラム
シメジ	1/2袋
卵	2個
コンソメ	小さじ2
水	600ml

●作り方

①レタスは食べやすい大きさにちぎる。ニンジンは千切りにする。シメジは小房に分ける。②鍋にニンジンとコンソメ、水を入れて中火にかける。③ニンジンが柔らかくなったら、レタスとシメジを加え、ひと煮立ちさせる。④溶いた卵を回し入れ、ゆっくりとかき混ぜる。⑤器に注いで完成。



季節の一皿
SPECIAL DISH

「レタスの卵スープ」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」9月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「つ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①町内放送が聞こえにくい人へ、室内に設置できる「○○○○○●○○」を貸し出します
 - ②峯下凜瑚さんの夢は「○○○●○○○」かイルカの飼育員。生き物の魅力を伝えたいと語ってくれました
 - ③9月9日は「○○○○○●」の日。救急車は適切に利用しましょう
 - ④大洗高校マーチングバンド部・「●○○」ホークスが小田で演技を披露
 - ⑤「○○○●○○」の屋号で活動する山川三奈さん。料理を通した地域とのつながりを話してくれました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛先：〒795-0392
内子町平岡甲 168 番地 内子町役場
企画情報課 広報・広聴係
締め切り：9月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」11月号

● 7月号当選者の皆さん

答え「あいすとける」 正解数 24

- ・神崎タカ子さん (内子 3)
- ・横田 康子さん (内子 20)
- ・辰本恵美子さん (松尾)
- ・田中恵美子さん (河内 5)
- ・谷口 久子さん (石畠 7)
- ・小西 由佳さん (岡第 2)
- ・城本 龍吉さん (下重松)
- ・山本 正子さん (上重松)
- ・寄町 佳子さん (大洲市)
- ・池田 丈晴さん (東温市)

料理で農家や地域の力になりたい

山川 みなさん(43) = 内子 14 =

内子町を拠点に、店を持たない料理人として活動する山川三奈さん。「みなまんま」という屋号で、イベント会場などに出向き料理を提供しています。

料理人を志すきっかけは、内子町に移住したての頃、お隣さんにもらった野菜のおいしさに感動したことでした。山川さんは「窓の外には毎日毎日、欠かさず野菜の手入れをするお隣さんの姿が見えた。作り手のこだわりと愛情がぎゅっと詰まった食材は、体にも心にもいいはず。地元の農産物を使って、食べると元気が湧くような料理を多くの人に届けたいと思った」と当時を振り返ります。

活動を始めて1年半。「食材を生かす調理方法をもっと研究し、料理の幅を広げたい」と目を輝かせる山川さん。活動を通して人とのつながりも増え、さまざまなイベントに声がかかるようになりました。最後に「内子町にはまちを思いながら活動する人がたくさんいてすてき。皆さんと出会い、ますますこのまちが好きになっている。私も料理で地域の力になりたいので、ぜひ仲間に誘ってください」と笑顔で話しました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

Hello、内子町！

内子町の皆さん、こんにちは！
8月から外国語指導助手(ALT)
に着任したオリビア・ビアニクで
す。年齢は22歳、出身はアメリカ・
カリフォルニア州にある陽気で暖
かい街、ロサンゼルスです。



The logo for Hello, featuring a stylized brown globe icon above the word "Hello" in a lowercase, sans-serif font.

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手 オリビア・ビアニク

Olivia Biano

内子町の皆さん、こんにちは！8月から外国語指導助手(ALT)に着任したオリビア・ビアニクです。年齢は22歳、出身はアメリカ・カリフォルニア州にある陽気で暖かい街、ロサンゼルスです。内子町の子どもたちに英語を教えるアニメが大好きで、大きな影響を受けました。大学では美術と文学を専攻。今も「友情」や「コミュニティ」をテーマにデジタルアートを制作しています。動物を描くのが好きで、特に猫をモチーフにすることが多いです。私の作品が皆さんに喜んでいただけたらうれしいです。

内子町の子どもたちに英語を教える機会に恵まれ、とても幸せだと感じています。アメリカでは小学校や中学校で講師をしていました。複数の教科を担当したり、数学の個別指導をしたりして、生徒たちと触れ合い、彼らの成長を見守ることにやりがいを感じました。子どもたちやまちの皆さんと交流しながら日本の暮らしを学ぶとともに、母国文化も紹介していきたいです。

のアニメが大好きで、大きな影響を受けました。大学では美術と文学を専攻。今も「友情」や「コミュニティ」をテーマにデジタルアートを制作しています。動物を描くのが好きで、特に猫をモチーフにすることが多いです。私の作品が皆さん自身の人間関係や、人とのつながりを考えるきっかけになればうれしいです。アートは私の生活に欠かせません。日本の美術館やギャラリーを巡るのがとても楽しみです。

少子高齢化が進む中で、ドライバーの人手不足が課題になっています。そこで小田地域では住民がドライバーを担い、移動を支え合う新しい移動手段を導入。ドライバーは大臣認定の運転者講習を受講しています。安心してご利用ください。

小田地域の
新しい運行サービス

1 住民がデマンドバスを運行

住民ドライバーが7人乗り車両を運行します。

- 運行エリア 参川地区・田渡地区～小田市街地
 - 運行日 月・木曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間 午前・午後の2往復(午前7時30分～午後5時)
 - 運賃 1回乗車250円(小学生以下は130円)
 - 予約受付時間 午前8時30分～午後3時30分
- ※1便目(行き)の利用は、前日までに予約してください。その他の便は当日予約できます。

○予約専用電話番号

☎ 050(1722)0111

詳細はこちらから▶



3 小田の市街地を巡る便利な「デマンド街中周遊線」

小田市街地を巡る移動サービスです。「病院ついでに買い物をしたい」「友達と食事へ行きたいたい」など、小田の街中を気軽に移動できます。

- 運行エリア 小田市街地
 - 運行日 月・木曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間 午前8時30分～11時、午後2時30分～3時30分
 - 運賃 1回乗車250円(小学生以下は130円)
 - 予約受付時間 午前8時30分～午後3時30分
- ※午前9時までに利用する場合は、前日までに

2 共助型ライドシェア

住民ドライバーが自家用車で運行します。ドライバーがいれば平日時間内はいつでも利用できます。

- 運行エリア 立石地区・上成地区～小田市街地
 - 運行日 月～金曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間 午前7時30分～午後6時
 - 運賃 1回乗車250円(小学生以下は130円)
- ※回数乗車券または定期乗車券のみ。

- 予約受付時間 午前8時30分～午後3時30分

※前日までに予約してください。

○予約専用電話番号

☎ 050(1722)0111

詳細はこちらから▶



1と2は、3と組み合わせることで、さらに便利に利用できます。
1と2の回数乗車券、定期乗車券も使えます。

予約してください。9時以降の利用は当日予約できます。

詳細はこちらから▶



○予約専用電話番号

☎ 050(1722)0111

デマンドバスの路線について

参川線・田渡線は1に、立石線・上成線は2の新しい運行方法に変わりますが、それ以外の路線は変更はありません。

注意点

- ▶発着時間は予約状況によって変動します。
- ▶利用時はなるべく携帯電話をお持ちください。ドライバーが確認の電話をする場合があります。

お得な定期乗車券がおすすめ

どの運行サービスも定期乗車券があり、定額で乗り放題なのでお得です。回数乗車券もあります。役場本庁(総務課)、内子分庁、小田支所の窓口で購入できます。



▲定期乗車券(見本)

新しい運行サービスで お出かけを楽しもう

便利でらくらく!
10月スタート



内子町では10月から新しい運行サービスが始まります。車の運転ができない人でも、気軽に外出できるよう手助けします。

どの運行サービスも電話予約で簡単に利用でき、自宅近くから目的地まで送迎してくれます。新しい移動手段で、内子町でのお出かけを今まで以上に楽しんでください。

【問い合わせ】 総務課 管財係 ☎ 0893(44)6150

／チョイとそこまでご一緒に／

乗り合い送迎サービス「チョイソコうちこ」

内子・五十崎地域
の新しい運行サービス

○予約専用電話番号

☎ 050(1722)0111

下記のマークが「チョイソコうちこ」の目印で、停留所やタクシーに貼られています。

運行エリアの詳細は、内子町ホームページでご確認ください。



チョイソコ
うちこ



タクシー会社が運行する、会員登録制・完全予約制の乗り合い送迎サービスです。これまでデマンドバスの路線がなかった内子・五十崎地域の市街地エリア内を移動できます。

- 運行エリア 内子・知清・平岡地区の全域と、城廻・五十崎地区の一部
 - 運行日 月～金曜日(祝日・盆・年末年始を除く)
 - 運行時間 午前9時～正午、午後1時～4時
 - 運賃 1回乗車400円(小学生以下は200円)
 - 予約受付時間 午前8時30分～午後3時30分
- ※当日でも予約できます。利用する30分前までに予約してください。

自宅前まで送迎してくれる

できる限り、自宅前までドライバーが迎えに行きます。乗車後は、運行エリア内の目的地まで乗車できます。

利用の対象者は、一人で乗り降りができる人です。利用者の乗り降りや、荷物の載せ降ろしなどの介助はできません。

まずは利用者登録する

利用を始めるには、事前登録が必要です。登録は役場本庁(総務課)、内子分庁、小田支所の窓口または電話で受け付けています。

○総務課 ☎ 0893(44)6150

○内子分庁 ☎ 0893(44)2112

○小田支所 ☎ 0892(52)3111

新しい運行サービスの利用方法や
お得な情報、注意点などを
チェックしてみてください。

共通事項



戸別受信機の設置は無料

防災行政無線では大雨などの災害時に、命に関わる大切なお知らせも放送しています。

○町内放送が聞こえにくいときは 室内で聞ける「戸別受信機」を利用できます

内容が聞き取りにくい人は、

室内で放送が流れる「戸別受信機」を設置することができます。

受信機は役場が貸し出し、機器の設置や設定は委託業者が行います。希望者はお問い合わせください。

【問い合わせ】

総務課危機管理班
☎ 0893(44)6150

- 対象 町内の小学生
- 場所 商いと暮らしぴ博物館
- 定員 10人程度(先着順)
- 参加費 無料
- ※ 事前の申し込みが必要です。

内子町平岡甲168番地
住民課 国民健康保険係
☎ 0893(44)6152

- 営業内容 保険税率、保健事業などに関する町長からの諮詢に対する答申
- 委嘱期間 7年11月1日～10年10月31日(3年間)
- 応募資格 次の全てを満たす人で、18歳以上72歳未満
- 募集人数 2人

○国民健康保険事業運営協議会委員を募集

国民健康保険事業の適正な運営を図るため、被保険者を代表する運営協議会委員を募集します。

● 職務内容 保険税率、保健事

業などに関する町長からの諮詢に対する答申

● 委嘱期間 7年11月1日～10年10月31日(3年間)

● 応募資格 次の全てを満たす人で、18歳以上72歳未満

● 募集人数 2人

- 応募方法 次の書類を持参または郵送で提出してください。
- ① 公募委員申込書
- ② 小論文
- ▽ テーマ 「これからのお国民健康保険について思うこと」
- ▽ 字数 600～800字
- 応募期限 9月30日(火)
- ※ 選考結果は10月中旬に、応募者全員に郵送で通知します。

【申込・問い合わせ】

〒795-0392

内子町国民健康保険の加入者

出席できる

▽ 国民健康保険税の滞納がない

▽ 国民健康保険の加入者

出席できる

▽ 国民健康保険税の滞納がない

▽ 国民健康保険の加入者

出席できる

▽ 国民健康保険の加入者

○子どもインフルエンザ予防接種の助成は 10月1日から始まります

内子町では子どものインフルエンザ任意予防接種にかかる費用の一部を助成しています。

7年度から助成額を変更し、対象ワクチンに「点鼻生インフルエンザワクチン」を追加しました。該当する人は接種をご検討ください。

●対象者 満1歳～年度末時点
で18歳以下の人

●接種場所 町内医療機関
●助成期間 10月1日(水)～

8年1月10日(土)

●助成金の額

▽1回目 3000円
▽2回目 1500円

●接種方法 事前に医療機関に
お申し込みください。医療機
関にある「代理受領委任状」

を提出して接種を受け、接種
費用と助成額の差額をお支払
ください。

※医療機関によって接種可能な
ワクチンや対象年齢が異なり
ます。申込時にご確認ください。

●問い合わせ
内子町保健センター
☎0893(44)6155

●問い合わせ
内子町保健センター
☎0893(44)6155

○今年は小田地域で公演します 内子狂言ぐらぶが稽古の成果を披露

大蔵流の狂言師・茂山千三郎さんの指導で活動する「内子狂言ぐらぶ」が、積み重ねてきた稽古の成果を披露します。

●日時 10月4日(土)

午後5時開演

●場所 文化交流センタースバル

●演目 かみあそび／柿山伏／

文山立／神鳴他

●チケット料金

▽一般 1000円
▽中学生以下 無料

●チケット販売 町並・地域振
興課と小田自治センターで、

9月1日(月)から販売します。

※中学生以下もチケットが必要
です。事前にお求めください。

●問い合わせ
町並・地域振興課 伝統文化施設係
☎0893(44)2118

○進学に必要な費用を無利子で貸与 令和8年度奨学生を募集します

高校や大学へ進学したい人
で、経済的な理由で就学が困難
な人に対して、奨学生を無利子
で貸与します。希望者は次の要
領で願書を提出してください。

●募集人数／貸与金額(予定)
▽内子町奨学生

・大学奨学生 10人／月額5万円
▽高畠奨学生

・大学奨学生 2人／月額7万円
▽内子町奨学生

・大学奨学生 10人／月額5万円
▽高畠奨学生

・大学奨学生 2人／月額7万円
▽内子町奨学生

・大学奨学生 10人／月額5万円
▽高畠奨学生

・大学奨学生 2人／月額7万円
▽内子町奨学生

●応募資格 次の①②を満たす人
①来春、高等学校または大学・
専門学校に進学を希望する日
本国民で、保護者が内子町に
在住する人
②学業・人物ともに優れ、学資
の支弁が困難と認められる人
●出願方法 願書に保護者など
の所得証明を添付して、在学中
の学校に提出してください。在学中
は、まず在学中の学校に相談
してください。願書は在学中
の学校または内子町教育委員
会で入手できます。

●問い合わせ
内子町教育委員会 学校教育課
☎0893(44)2124

内子町では子どものインフル
エンザ任意予防接種にかかる費
用の一部を助成しています。

7年度から助成額を変更し、
対象ワクチンに「点鼻生インフ
ルエンザワクチン」を追加しまし
た。該当する人は接種をご検討
ください。

●対象者 満1歳～年度末時点
で18歳以下の人

●接種場所 町内医療機関
●助成期間 10月1日(水)～

8年1月10日(土)

●助成金の額

●問い合わせ
内子町保健センター
☎0893(44)6155



●主な催し (両日開催)

- ▷行灯によるライトアップ
 - ▷町家での琴の演奏
 - ▷上芳我邸での公演
 - ・尺八演奏『白壁の町のひととき』/橋本岳人山さん
 - ・詩の朗読/戒田節子さん
 - ▷手漉き和紙作品展
 - ▷投句処
(5日のみ)
 - ▷はぜとり唄・踊り
(6日のみ)
 - ▷高昌寺のお月見茶房
 - 開催日の交通規制
午後6時30分～9時まで、町並み保存地区は
車両通行止めになります。
 - ※午後5時～9時半まで町並駐車場を無料開放
します。
- 【問い合わせ】
八日市・護国町並保存センター
☎0893(44)5212

——皆さんの回答をお願いします——

全世界対象 国勢調査

《国勢調査とは》

国勢調査は5年に1回実施される、国の最も重要な統計調査です。調査結果は福祉施設や生活環境整備、災害対策など、日本の未来をつくる計画策定などに利用します。

回答の内容は厳格に保護され、統計以外の目的には利用しません。

《調査概要》

- 調査基準日 7年10月1日
- 調査対象 10月1日現在で日本国内に住むすべての人と世帯
- 調査方法 調査票に記入し、郵送または調査員に渡して提出してください。インターネットでも回答できます。

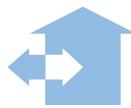
《⚠️詐欺にご注意ください⚠️》

国勢調査を装った「かたり調査」に注意してください。調査員は顔写真入りの任命証を携帯しています。金銭を要求したり、口座番号やクレジットカード番号を聞いたりすることはできません。不審に思ったら、速やかにご連絡ください。

【問い合わせ】

総務課 文書・情報係

☎0893(44)6150



9月は「がん征圧月間」 予防と早期発見で健康な毎日を

毎年9月は「がん征圧月間」です。7年度は「健康は予防と検診の二刀流」をスローガンに、がんの予防や治療などに関する啓発活動を全国で行っています。

がんは日本人の2人に1人がかかる身近な病気です。主な原因は、喫煙や飲酒などの生活習慣の乱れと、ウイルスや細菌への感染です。気を付けておきましょう。

《生活習慣を見直して予防》

次の5つの予防方法を実践することで、がんになるリスクをほぼ半減できるといわれています。日々の生活を見直し、できることから始めましょう。

①禁煙 自分が吸わないだけでなく、他人のたばこの煙も避けましょう。

②節酒 がん予防のためには、酒を飲まないことがベストです。

③バランスの取れた食事 減塩する・野菜と果物

を食べる・熱いものは冷ましてから食べる——などが特に大切です。

④運動 一日あたり18～64歳は60分、65歳以上は40分を目安に運動をしましょう。

⑤適正体重を維持 BMI*は25未満が目標です。

*「体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)」で計算した指数。

《検診で早期発見》

日本人のがんの発生原因で多いのが感染で、女性は1位、男性は2位となっています。B型・C型肝炎ウイルスは肝細胞がん、ピロリ菌は胃がん、ヒトパピローマウイルスは子宮頸がんに関連します。感染すると必ずがんになるわけではありませんが、予防接種や検査・治療など、状況に応じた対応を取ることが大切です。

がんは進行する前に発見できれば、約9割は治すことができます。検診が早期発見につながるので、定期的な受診を習慣づけましょう。

10月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：9（木）・23（木）の午前10時30分～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎ 089（925）5110

●行政相談

日時：14（火）の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎ 0893（44）6150

●心配ごと相談

日時：21（火）の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎ 0893（44）3820

●人権相談

日時：14（火）の午前9時30分～正午
場所：内子自治センター
問い合わせ：住民課 ☎ 0893（44）6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
5（日）	守口小児科（八幡浜市）	0894（24）7770
12（日）	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894（24）1199
13（月）	ごとう小児科（大洲市）	0893（23）0510
19（日）	大洲ななほしクリニック	0893（25）7710
26（日）	みかんこどもクリニック（八幡浜市）	0894（20）8800

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター	☎ 0893（23）1156
診療科目	診療時間

内科 ○昼間：午前9時～午後6時（日曜・祝日）
○夜間：午後7時～10時（平日・土・日曜日）

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893（24）2151
水	日中：加戸病院 夜間：喜多医師会病院	0893（44）5500 0893（25）0535
木	日中：大洲記念病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893（25）2022 0894（22）3211
金・土	大洲中央病院	0893（24）4551
日	日中：大洲中央病院 夜間：市立八幡浜総合病院	0893（24）4551 0894（22）3211

10月の健康カレンダー

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
1（水）	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
2（木）	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
7（火）		内子保健センター	

1歳6ヶ月児健康診査

日	受付時間	場所	対象
16（木）	午後1時～1時15分	内子保健センター	6年2月・3月生まれ

3歳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
17（金）	午後0時45分～1時15分	内子保健センター	4年4月・5月生まれ

離乳食教室

日	受付時間	場所	対象
29（水）	午前9時45分～10時	内子保健センター	7年6月・7月生まれ

●成人保健

受診は予約した人に限ります。受診を希望する人で申し込みがまだの場合は、電話で予約してください。

○内子町健診コールセンター

☎ 0893（57）6370

特定健診、がん検診（肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん・子宮頸がん・乳がん）、腹部超音波検診、肝炎ウイルス検診

日	受付時間	場所
4（土）	午前8時～11時30分	内子保健センター

※肺がんCT検診、骨粗しょう症検診、乳超音波検査はありません。

乳がん検診（マンモグラフィー）

日	受付時間	場所
9（木）	午前9時～11時30分	内子保健センター
10（金）	午後1時～3時30分	内子保健センター

【問い合わせ】

内子町保健センター

☎ 0893（44）6155

住人十色

第188回



◎「内子の全国大会出場は20年ぶり。今も夢じゃないかと思っている」と笑うメンバーの皆さん。
左から高橋性壽さん、浅倉多喜子さん、兵頭政雄さん、土居美代子さん、泉新一さん、龍田きぬえさん

「ここに来たら元気になれるんよ」 平均年齢81歳のゲートボールチーム、全国へ

内子ざんかBチームの皆さん

代表の泉新一さんは、約20年前に競技を始めた。「中学時代の恩師に誘われて、この年でまた先生に教わるとは」と振り返ります。朝は誰よりも早く来てコートを整え、試合では司令塔として各選手に指示を送り、チームを支えます。泉さんは「朝起きて仏壇にお茶をあげ、ご飯を食べて、コートを整備する——。ゲートボールは生活の一部。元気の源だから、動けるうちは続けたいね」と笑みがこぼれました。

午前7時半過ぎ、豊秋河原河川敷のゲートボール場でボールを打つ高い音が響きます。練習に励む「内子ざんかBチーム」は、今年5月の「第39回愛媛県ゲートボール選手権大会」で優勝。11月1日に徳島県で開かれる全国大会に出場します。

ゲートボールは2チームでボールを交互に打ち、ゲートを通った回数などを競います。チームの皆さんにはその魅力を「先を読んだ作戦が大事で、奥が深い」「上手くいきそうでいかない。そこも面白いんよ」と生き生きと答えます。メンバーの平均年齢は81歳。練習は雨が降らなければ、ほぼ毎日行うそうです。「周りからは暑い日も寒い日もようやるわい、と言われる。足や腰が痛くても、ゲートボールに来たら元気になるんよ」と笑います。

△「ゲートボールしよる人は若いよ」と話す、内子ざんかBチームの皆さん。ある曰は「ちょっと寄つてみたんよ」と、プレーを引退した人も観戦に訪れていました。来れば元気になれる、そんな場所があるのはすてきだなと思いました(史)△サインワークショップ参加者の作品は、10月15日まで内子座樂屋で展示されています。著名人と自分のサインが並ぶ……なんだか特別感がありますね。力作ぞろいなので、ぜひ見に行ってみてください(花)

編集
幸記

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
0120(44)2130

